

三好市立井内小学校

1 学校の概要

① 児童数 23名

② めざす児童

自分が好き 友だちが好き

ふるさとが好きな いうちの子

い・・・「いっしょうけんめいに

よく考える子」

う・・・「美しい心をもった やさしい子」

ち・・・「力いっぱいがんばる 強い子」



③ 環境目標・テーマ

～広げよう！学校と地域の連携で取り組むエコプロジェクト

育てよう！美しい町づくりをめざし郷土を愛する児童の育成～

2 行動方針

① 学校内における節電・節水・ゴミの分別・リサイクル活動をより一層推進する。

② 地域（家庭を含む）に、節電・節水・リサイクル活動の輪を広げていく。

③ 地域と共に、きれいな町づくりに取り組む。

3 行動

① 節電・節水・ゴミの分別・リサイクル活動



校内の全ての電源スイッチ・蛇口には節電節水を呼びかけるステッカーを貼っている

電気と水道の使用量を環境 ISO コーナーに掲示

② 地域（家庭を含む）へリサイクル活動の輪を広げる



委員会活動では、各学級から回収した古紙・新聞紙・段ボール等を分別して整理している



朝会で、プルタブ・ペットボトルのキャップの回収を呼びかけた。プルタブとキャップは、中学校へ送り、車いすやポリオワクチンに変える運動に参加している



③ 地域と共にきれいな町づくりに取り組む



本年度から、PTA が地域の古紙を回収し、リサイクル活動に取り組んでいる



地域へリサイクルの輪を広げようと、環境委員が親子行事の機会に、チラシを配布し保護者へ回収の協力を呼びかけた。その後、地域で清掃をしながら、アルミ缶等を回収した



ごみゼロ作戦で学校周辺を清掃した。その後3・4年生がきれいな町づくりを呼びかける標語を作って地域へ掲示した



河川の汚染を少なくするためにパンで給食の食器についているソースなどを拭き取っている。また、廃油でせっけんを作って、地域へ配布している



4 具体的効果

- ◆ 平成22年度と本年度、保護者を対象に環境に関するアンケートをとった。環境問題に対する関心は平成22年度から高かったが、本年度は、リデュース・リユース・リサイクルを実行している家庭が増えたという結果が出ていた。PTAによる古紙回収量が予想以上に多かったことでも3Rへの関心が高まっていることが分かる。また、児童へのアンケート結果でも、節電や節水に対する意識が高くなっていた。
- ◆ 地域でも、井内愛輪クラブが中心となってきれいな町づくりに取り組んでいる。本年度は、地域の方（児童も含め）612名の参加者で清掃活動を行った。児童にも、きれいな町にしたいという意識が育っている。

5 改善点

- ◆ 小規模校のため、3年生以上が委員会活動を行っているので、年数が長くなり活動に対する意欲や内容がマンネリ化しがちである。新しい取り組みを児童と一緒に考えてみたい。
- ◆ 本年度の古紙回収は、PTAが行ったが次回は児童にも参加させ、共に環境問題に取り組む意識を高めていきたい。
- ◆ 学校での取り組みや成果などをホームページで公開して、一層、地域や家庭へも積極的に呼びかけ地域全体で環境問題に取り組んでいけるようにしたい。